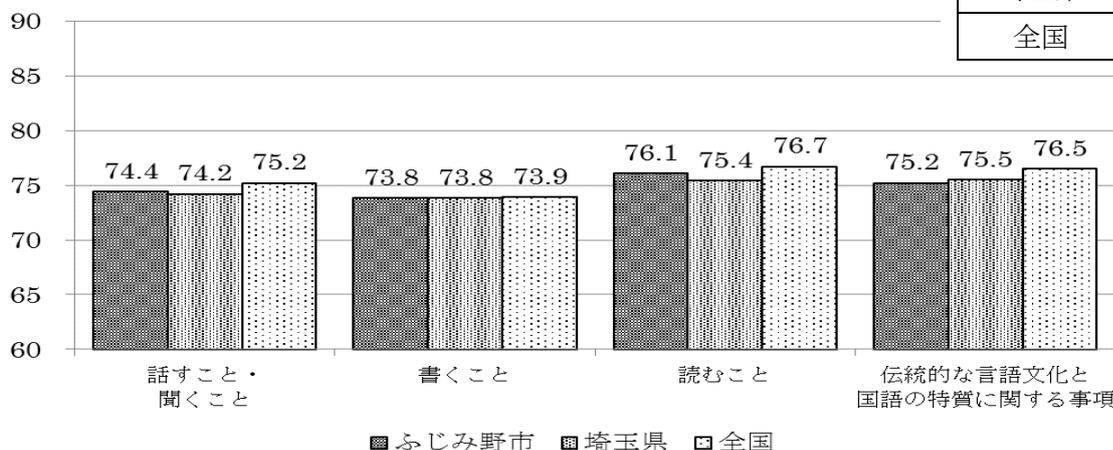


平成30年度 全国学力・学習状況調査結果について（中学校3年生）

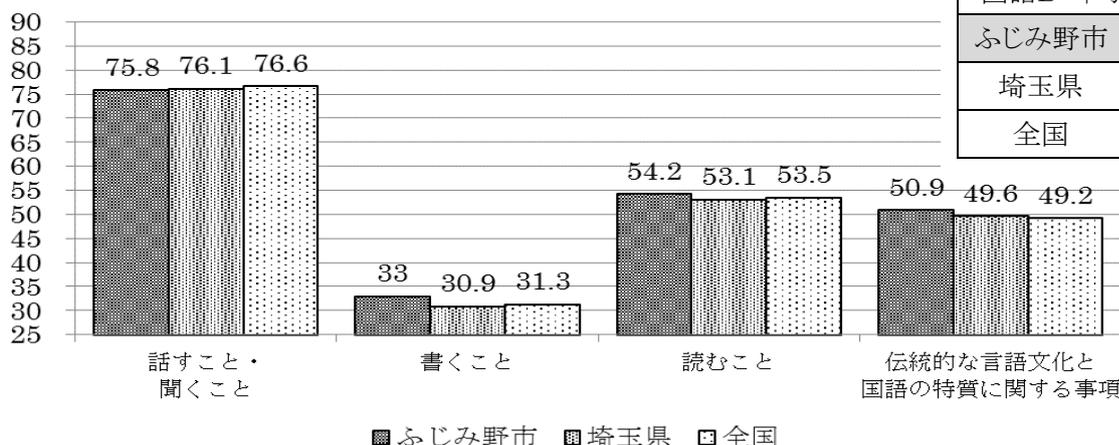
国語 ・目的に応じて文章を的確に読み取ることや条件に沿って文章を書くことに課題がある。

●国語A（知識） （%）



国語A 平均正答率(%)	
ふじみ野市	75.0
埼玉県	75.0
全国	76.1

●国語B（活用） （%）



国語B 平均正答率(%)	
ふじみ野市	61.0
埼玉県	61.0
全国	61.2

【正答率が高い問題】

国語A

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
8二 1 2 3	漢字を読む (模型を作る) (池の水が凍る) (技を磨く)	文脈に即して漢字を正しく読む	95.1 97.5 97.7
8四 1	「心を打たれる」の意味として適切なものを選択する	慣用句の意味を理解する	94.6

文脈に即した漢字を正しく読むことや慣用句の意味を理解することについては、正答率が高い傾向にある

国語 B

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
2一	二人の質問の意図として適切なものを選択する	質問の意図を捉える	85.3
2二	二人に続いてする質問を書く	話の展開に注意して聞き、必要に応じて質問する	89.4

質問の意図を捉えることや必要に応じて質問することについては、理解ができている

【課題が見られる問題】

国語 A

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
8三エ	適切な語句を選択する（彼は <u>せき</u> を切ったように話し始めた）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	29.9
8四2	「心を打たれた。」を文末に用いた一文を、主語を明らかにし、「誰（何）」の「どのようなこと」に「心を打たれた」のかが分かるように書く	目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書く	18.9

語彙が不足し、文脈の中で適切に活用することに課題がある
目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて文章を書くことに課題がある

国語 B

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
1三	「天地無用」という言葉を誤った意味で解釈してしまう人がいる理由を書く	目的に応じて文章を読み、内容を整理して書く	15.1
3三	話のあらすじを学級の友達にどのように説明するかを書く	相手に的確に伝わるように、あらすじを捉えて書く	50.9

目的に応じて、文章の内容を的確に読み取ることや内容を整理して、文章を適切に書くことに課題がある

今後の指導にあたって

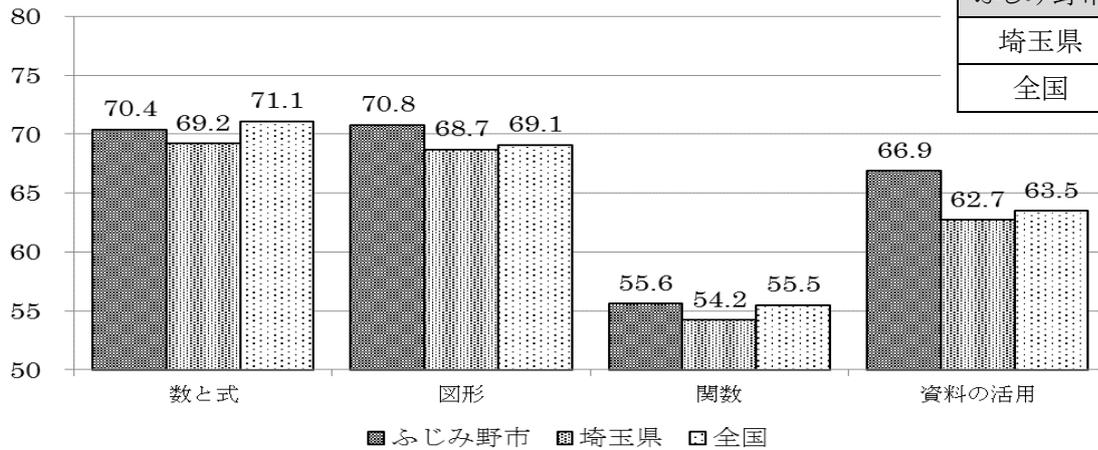
語感を磨き語彙を豊かにするために、意味を確認するとともに、話や文章の中で実際に使用することが大切です。例えば、気になった語句をノートに書き留め、その語句を使った短文を作ったり、そのノートを活用して文章作りを行ったりすることなどが考えられます。また、主語と述語の照応などを整え、伝えたいことが適切に表現できているかを様々な場面で確認する学習活動を展開することも必要です。目的に応じて文章の内容を的確に読み取るためには、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見とを読み分け内容を理解するような丁寧な指導が求められます。

数学

- ・複数の情報を正しく整理・表現し判断することに課題がある。
- ・数学的な表現を用いて、説明することに課題がある。

●数学A（知識）

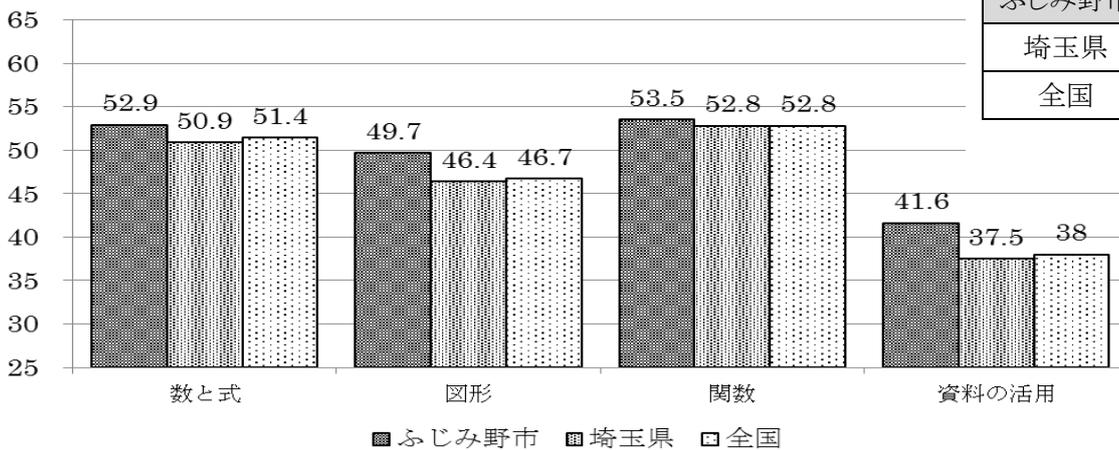
(%)



数学A 平均正答率(%)	
ふじみ野市	67.0
埼玉県	65.0
全国	66.1

●数学B（活用）

(%)



数学B 平均正答率(%)	
ふじみ野市	49.0
埼玉県	47.0
全国	46.9

【正答率が高い問題】

数学A

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
1 (1)	数直線上の点が表示する負の整数の値を読み取る	数直線上に示された負の整数を読み取ることができる	95.5
2 (2)	$6a^2b \div 3a$ を計算する	単項式どうしの除法の計算ができる	92.5

数直線上に示された負の整数を読み取ること、単項式どうしの除法の計算については、正答率が高い傾向にある

数学B

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
2 (1)	はじめの数が10のときの計算結果を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	92.1
3 (2)	グラフから、列車のすれ違いが起こる地点のA駅からの道のりを求める	グラフから必要な情報を読み取り、事象を数学的に解釈することができる	79.3

簡単な具体的操作を行い解決する問題については正答率が高い傾向にある

【課題が見られる問題】

数学A

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
2 (1)	「1個 a kgの荷物3個と1個 b kgの荷物4個の全体の重さは15kg以上である」という数量の関係を表した不等式を書く	数量の大小関係を不等式に表すことができる	31.9
12	歩いた道のりと、残りの道のりの関係について、正しい記述を選ぶ	一次関数の意味を理解している	35.5

数量の大小関係を不等式に表すこと、一次関数の意味理解について課題がある

数学B

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
3 (3)	A駅からの道のりが6kmの地点において、列車アが通ってから列車エが通るまでの時間をグラフから求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる	13.4
5 (1)	S社の団体料金が通常料金の何%引きになっているかを求める式を書く	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる	14.1
5 (2)	通常料金を a としたときの団体料金の10人分が通常料金の何人分にあたるかを求める計算からわかることを選び、その理由を説明する	里奈さんの計算を解釈し、数学的な表現を用いて説明することができる	12.4

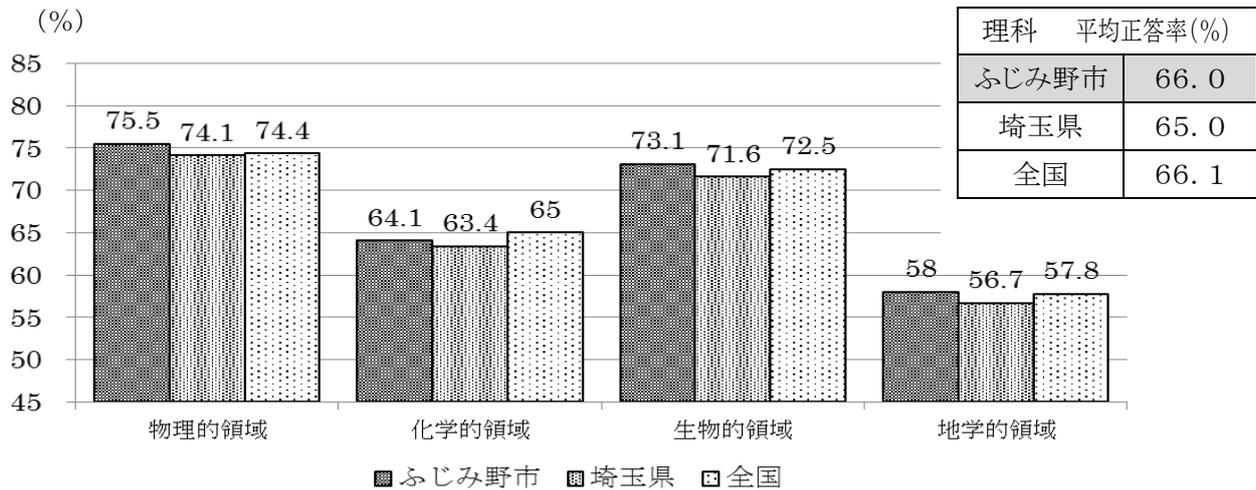
事象を数学的に解釈、分析し、数学的な表現を用いて説明することに課題がある

今後の指導にあたって

数量の大小関係や相等関係に着目させて不等式に表す活動を取り入れ、生徒に数量の大小関係を的確に捉え表現させることが重要です。そして、2つの数量の関係を表・グラフ・式に表現し、関数関係を捉え、特定の関数関係と判断できるような表・グラフ・式を適切に活用できる生徒の育成が求められます。

また、結果がどのような事象を表現しているのかを確認すること、そしてその方法や根拠を正しく説明する力を養うことが大切です。そのために、問題解決の方法や手順、理由を数学的な表現を用いて分かりやすく説明する活動をさらに充実することが必要です。

理科 ・質量パーセント濃度についての理解や記述形式の問題に課題がある。



【正答率が高い問題】

理科

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
6 (3)	電力と発生する光の明るさとの関係に関する知識・技能を活用することができる	豆電球と豆電球型のLEDの点灯の様子と電力との関係を指摘できる	91.1
7 (3)	地震の揺れの伝わり方や光と音の伝わり方に関する知識・技能を活用することができる	初期微動継続時間の長さや震源からの距離の関係の知識と音の速さに関する知識を活用できる	94.5

わかりやすくまとまっている結果から考察する問題は、正答率が高い傾向にある。

【課題が見られる問題】

理科

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
2 (2)	水溶液の濃さに関する知識、問題解決の技能を活用できる	濃度が異なる食塩水のうち、特定の質量パーセント濃度のものを指摘できる	37.8
9 (2)	蒸散と湿度に関する知識、問題解決の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	植物を入れた容器の中の湿度が高くなる蒸散以外の原因を指摘できる	22.0

特定の質量パーセント濃度の水溶液における溶質と水の質量の関係理解に課題がある原因を指摘するなど、記述形式の問題に課題がある

今後の指導にあたって

生活の中で活用できる知識及び技能の習得に向けて、科学的に探究する活動の充実が必要です。特に、条件を制御した観察・実験を生徒が自ら計画できるような授業展開が求められます。

また、結果を分析して解釈するだけでなく、根拠に基づいて自他の考えを多面的・総合的に思考・判断する経験を積むことも重要です。そして、さらに検討を繰り返すことや改善していく態度を育成することが求められます。